

敷地・世帯要件調書
(愛知県開発審査会基準 1 号、7 号、12 号)

申請者 _____

申請地 安城市 町

1 該当する基準条項（該当にチェック）

- ☐ 一般（線引き時からの継続所有）（1 号 1 項、7 号 1 項） → 2 へ
- ☐ 大規模（線引き時からの継続居住）（1 号 2 項、7 号 2 項、12 号） → 3 へ

2 申請地所有者の履歴

		氏名	申請者との続柄
①	現在の所有者		
②	一つ前の所有者		
③	二つ前の所有者		
④	線引き前（昭和 45 年 11 月 23 日時点）の所有者		

※ ②、③は、不要な場合は、記載を省略してください。

※ 同一の状況の筆ごとに表を作成してください。

3 指定既存集落内の継続居住者及び居住履歴

氏名 _____ 申請者との続柄 _____

※ 申請者の直系尊属（父母・祖父母）で存命の方が対象です。

※ 祖父母の場合には、父母が線引き前に出生し、祖父母と同居していた事実が必要です。

		住所	居住開始日	確認資料	集落外 居住の理由
①	現在の居住地				
②	一つ前の居住地				
③	二つ前の居住地				
④	三つ前の居住地				

※ 居住開始日が線引き前（昭和 45 年 11 月 23 日以前）になるまで記入してください。

※ 住民票・戸籍の附票以外の公的資料で居住地を示す場合は、居住開始日の欄には当該公的資料の作成の日を記載してください。

※ 集落外居住の理由の欄には、居住地が指定集落外である場合の理由（大学就学のため、就労のため等）を記入してください。

※ 集落外居住の理由が就労である場合には、その期間の父母等（転出時に同居）について、指定既存集落での居住履歴の表を同様に作成してください。